【業績優秀者返還免除申請書（様式1）の記入要領】

申請者の所属等の情報や「大学院における研究課題等」欄、「業績の種類」欄へは、申請者本人が入力してください。本学webページ掲載のExcelファイルを使用し、xlsx形式で提出してください。

■申請者の所属等の記入欄について

・「西暦　　年　　月　　日」は、申請年月日を記入してください。
・「課程」は、いずれか該当するものを選択してください。
・「研究科名・専攻名」は、所属の研究科名、学府名、教育部名及び専攻名を記入してください。
・「学籍番号」（8桁）、「奨学生番号」（11桁）、「生年月日」、「氏名」をそれぞれ記入してください。
・「氏名」は、日本学生支援機構に登録している氏名と同じ氏名で記入してください。改姓した場合は、括弧書きで改姓後の氏名を記入してください。
・返還免除内定者は「上記で選択した課程において、内定者として認定されている」に必ずチェックを入れてください。
・認定結果は、日本学生支援機構からの通知はスカラネット・パーソナルの登録住所、本学からの通知の場合はUTASの登録住所へ、7月頃送付予定です。住所や電話番号に変更がある場合は、貸与終了後にスカラネット・パーソナルを通じて届け出てください。

■「大学院における研究課題等」欄について

・大学院における研究課題等の「題目」と「概要」を枠内に記入してください。

■「業績の種類」欄について

・本学webページに掲載されている記入例を参考に記入してください。
・各業績の評価については、所属研究科等の規程に基づき審査が行われます。
・貸与期間中の業績が評価対象となります。
・不明な点は、所属研究科等の担当窓口にて確認してください。

■業績を証明する書類（添付資料）について

・次のいずれかの拡張子による電子データで作成してください（pdf、docx、xlsx、pptx、jpg、png）。
・資料ごとに必要項目と最大ページ数が設定されていますので、次ページを参照してください。
・資料ごとによくある不備が例示されています。不備のない資料をご提出ください。
・電子データのタイトルは「氏名」＋「資料」＋「申請書に記載の資料番号」としてください。

例：東大太郎資料1−1.docx

〈留意事項〉

学籍番号・奨学生番号・電子データのタイトルを含めた入力された情報について誤りがないか、印刷した時に文章が欠けずに全て表示されるか確認をお願いします。

申請書と資料に記入されている資料番号が一致しないケースが見受けられますので、ご確認をお願いします。

記載内容と添付資料の内容に相違がある場合、業績とみなされない場合もありますのでご注意ください。

表【資料の必要項目及びページ数】

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 （〇の項目は必須項目）	典型的な資料	よくある不備
1．学位論文その他研究論文	4	学位論文	〇申請者の姓名（姓のみは不可） 〇論文タイトル 〇論文内容の概要（下記のいずれかを含む） ・本文の書き出しの部分 ・要約	・学位論文の表紙及び冒頭（書き出し）のページ	・論文内容の概要が添付されていない
		研究論文	〇申請者の姓名（姓のみは不可） 〇論文タイトル 〇発表年（月日はなくても可） 〇論文内容の概要（下記のいずれかを含む） ・本文の書き出しの部分 ・要約 【査読付きの場合のみ必要】 〇学術雑誌等名 〇学術雑誌等発行年（月日は無くても可）	・論文の最初のページ及び学術雑誌の表紙・目次	・学術雑誌等名、発行年が確認できない
		学会での発表	〇申請者の姓名（姓のみは不可） 〇題目 〇会議名 〇発表年（月日はなくても可） 【表彰・受賞がある場合のみ必要】 〇表彰・受賞等（下記のいずれかを含む） ・賞の名前（優秀賞等） ・順位 ・その他優秀であった旨 ・奨学金・外部資金を獲得した旨	・学会のプログラムの表紙とタイムテーブルおよび表彰状	・発表年、表彰・受賞等が確認できない

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 （〇の項目は必須項目）	典型的な資料	よくある不備
1．学位論文その他研究論文	4	日本学術振興会特別研究員に採用、又は、民間財団等が公募している競争的資金を獲得	〇申請者の姓名（姓のみは不可） 〇年度（月日は無くても可） 〇下記のいずれか ・日本学術振興会特別研究員採用の旨 ・獲得した競争的資金の名称	・特別研究員審査結果通知書	・競争的資金獲得情報が確認できない
2．大学院設置基準16条第1項に定める特定の課題についての研究の成果	3	ー	〇申請者の姓名（姓のみは不可） 〇研究の成果（下記のいずれかを含む） ・成果物自体 ・審査・試験に合格したことが分かるもの	・論文及び合格した旨が確認できる証明書	・資料の添付がない ・修士課程以外の学生が申請している
3．大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	3	ー	〇申請者の姓名（姓のみは不可） 〇試験及び審査の結果（下記のいずれか） ・成果物自体 ・審査・試験に合格したことがわかるもの	・作品及び合格した旨が確認できる証明書	・資料の添付がない ・修士課程以外の学生が申請している
4．著書、データベースその他の著作物 （第一号、及び第二号に掲げるものを除く）	3	ー	〇申請者の姓名（姓のみは不可） 〇著書、データベース等のタイトル 〇下記のいずれか ・申請者が執筆、作成した文章・データの一部 ・申請者が執筆、作成した文章・データの要約 〇発行年（月日は無くても可）	・著書の表紙と奥付及び申請者が執筆した本文のページ ・データ集及びデータ集が掲載されているサイトの画面	・専攻分野との関連が確認できない ・発行年が確認できない ・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない。

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 （〇の項目は必須項目）	典型的な資料	よくある不備
5.（専攻分野に関連した）発明	3	ー	〇申請者の姓名（姓のみは不可） 〇特許等の出願番号 〇特許等の出願日あるいは登録日 〇特許等の出願時あるいは登録時に付与される番号	・出願中の場合、特許願 ・登録済の場合、特許証	・資料の添付がない ・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない。
6.（専攻分野に関連した）授業科目の成績	2	ー	〇申請者の姓名（姓のみは不可）。 〇成績の詳細（下記のいずれかを含む。ただし、学内成績に関する資料は上記1点目あるいは2点目のみ提出可能） ・各授業の評価（A～F、優など） ・授業成績が全体の上位 X%であること ・外部試験に合格したことが分かるもの ・外部試験の得点が分かるもの 〇年度（月日は無くても可）	・所属する大学の成績証明書	・資料の添付がない
7.（専攻分野に関連した）研究又は教育に係る補助業務の実績	3	ー	〇申請者の姓名（姓のみは不可） 〇研究プロジェクト名あるいは授業名（専攻分野との関連が確認できる程度） 〇年度（月日は無くても可）	・勤務状況報告書	・専攻分野との関連が確認できない
8.（専攻分野に関連した）音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	3	ー	〇申請者の姓名（姓のみは不可） 〇発表会名 〇年度（月日は無くても可） 〇成績（下記のいずれかを含む） ・賞の名前 ・順位 ・優秀であった旨	・発表会のプログラム及び表彰状	・成績が確認できない ・専攻分野との関連が確認できない

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 （〇の項目は必須項目）	典型的な資料	よくある不備
9.（専攻分野に関連した）スポーツの競技会における成績	3	ー	〇申請者の姓名（姓のみは不可） 〇競技会名 〇年度（月日は無くても可） 〇成績（下記のいずれかを含む） ・賞の名前 ・順位 ・優秀であった旨	・競技会のプログラム及び表彰状	・申請者名が確認できない ・専攻分野との関連が確認できない
10.（専攻分野に関連した）ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）	3	ー	〇申請者の姓名（姓のみは不可） 〇イベント等の名称（専攻分野との関連が確認できる程度） 〇年度（月日は無くても可）	イベントのプログラム及び参加を依頼されたことが分かるメールの文面	・申請者が活動において実際に行った内容が読み取れない ・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない
11. その他機構が定める業績	ー	ー	内容に関する証明書は不要です。		